

コロナ危機 あなたの身近な相談相手

おおいし 大石まさのぶ

元市議会議員 (小倉北区)

【活動地域】紫川から東側

困った人に
やさしい政治

【おおいし・まさのぶプロフィール】

●1958年10月生まれ。●立命館大学II部経済学部卒。●日本民主青年同盟福岡県委員長、北九州市職員労働組合書記など歴任。●市議会議員4期14年、富野まちづくり協議会監査、須賀神社責任役員、富野児童クラブ運営委員長、保護司。●趣味は登山・釣り・キャンプ。●家族は妻と子ども2人。



コロナの広がりや医療崩壊の危機に直面しているにもかかわらず、菅自公政権は自己責任を押しつける「新自由主義」で乗り切ろうとしています。いま政治がやることは、3500億円もかけて必要もない新たな橋をつくるのではなく（ウラ面参照）、コロナから市民を守ることです。大石まさのぶは、その先頭に立ってがんばります。

市民と力あわせ 政治を動かす 日本共産党

子ども医療費助成 高校卒業まで広げる



2021年4月から中学生まで、2022年1月からは高校生まで医療費への助成が広がります。日本共産党は1970年代から市民のみなさんと共同で、「子どもの医療費の無料を」と拡充をくり返し求めてきました。

PCR検査センターつくる 高齢者施設等にも検査

様々な実態調査をもとに、市長に7回173項目を申し入れ。PCR検査センターの開設や高齢者・障がい者施設の職員・入所者の無料の検査実施につながりました。住民のみなさんに、持続化給付金や国保・介護の減免など使える制度のお知らせと援助を行っています。



市長に申し入れる共産党市議団 (11月)

新しい市議会です！

- 学校給食を無償に
- 子ども医療費 窓口負担 完全無料化を ゼロに
- 返済不要の奨学金 若い人を応援します
- 高齢者乗車券 タクシーにも使える
- 地域経済を元気に

住宅リフォーム助成制度、商店街リニューアル制度などで地元中小業者に仕事を回し、公契約条例で市発注の仕事の賃上げをはかります。

地域の願いにも全力投球！

チャチャタウンの前の道路・歩道の拡幅、大島の歩道拡幅、手向山一方通行など桜丘校区の渋滞解消、カラス対策にゴミ置場の設置に取り組みます。



再び市政に送ってください

ジェンダー平等

2030年までに政治分野など政策・意思決定の場における「男女半々」をめざします



温暖化ストップ

二酸化炭素の排出量が多い石炭は発電に使用しないよう事業者働きかけます

